回覧

地域の皆さんに、一体となって保育園・小中学校を支えていただく、

「池田町コミュニティ・スクール」　かわら版

学校と地域のつながり方

池田町では、地域の皆さんが、それぞれの経験や技術を生かしながら学校に関わっています。一緒に活動したり、学校生活を支えたり、地域の行事で交流したり。その関わり方はさまざまです。今回は、学校と地域のつながりが感じられる三つの活動を紹介します。

勢いよく放水！プール清掃



6月10日（水）、池田小学校のプール清掃が行われ、保護者で組織される「池小サポーターズサークル」の皆さんが参加しました。当日は、地元の消防団に所属する保護者を中心に、消火栓に直結した消火用のホースを使って放水し、プールの汚れを落としました。児童は迫力ある放水に驚きながらも、サポーターズサークルの皆さんと一緒に放水作業を体験しました。

この活動には地域コーディネーターの丸山さんも参加。児童・教職員・保護者・地域が力を合わせる良い機会となりました。サポーターズサークル代表の市川さんは、「今後はコミュニティ・スクールとも上手く協力しながら活動をしていきたい。」と話してくれました。

歌声でつながる地域



交流センターかえでで開催された「てるてる坊主童謡まつり」に、小学生の合唱団や中学生の吹奏楽部が参加しました。

子どもたちは、日頃の練習の成果を地域の皆さんの前で披露しました。また、会場の皆さんと一緒に歌う曲もあり、子どもから大人まで、世代を越えて音楽を楽しみました。

学校で練習してきた音楽を地域で披露し、会場の皆さんと一緒に歌うことで、子どもたちと地域の皆さんがつながる機会となりました。

地域の技で、包丁を研ぐ

大北建設労働組合池田支部の皆さんが、高瀬中学校で使用する包丁34丁を研いでくださいました。同組合では、地域のイベントでも包丁研ぎの活動を行っています。職人の手によって一本一本丁寧に研いだ包丁が学校へ届けられ、校長先生へ手渡されました。研がれた包丁は、今後、家庭科や総合的な学習の時間などで使用されます。組合の方は、「こうした活動を通じて、建設の仕事を少しでも身近に感じてもらえたら嬉しいです。」と、笑顔で話してくれました。



考えて終わりにしない
できそうなことからやってみよう！

池田町では年に4回、学校園運営協議会が開かれています。5月の第1回学校園運営協議会は「交流センターかえで」で、学校園が目指す姿や今年度の取り組みについて共有しました。また課題や当事者として何ができるのかについて話し合いました。7月には、各学校園で第2回の学校園運営協議会が行われました。

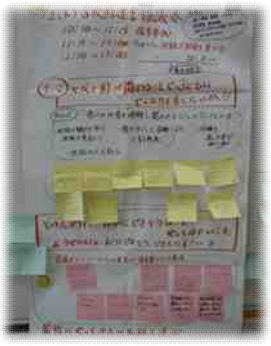


第2回 学校園運営協議会の様子

池田園小CS

池田保育園で保育参加をしたあと、「地域と園がかかわることで、子どものどのような育ちが期待できるか」、「そのためにできそうなこと」のアイデアを出し合いました。また、給食の試食を通して保育園での生活について理解を深めました。







コミュニケーション力があり、園児から声をかけてくれた



（期待できる育ち）地域の魅力を知り、地域を愛する心を育む



高瀬中学校CS

学校職員とCSの委員との懇談の時間を設け、学校の良さや課題について話し合いました。

委員からは、学校や生徒の様子について「基本的な生活習慣がきちんと確立され、話を聞いてくれる生徒が多いと感じる。」など前向きな意見が出されました。



会染園小CS

地域の皆さんに協力してほしいことや、困っていることリストをもとに意見交換しました。

具体的に要望が示されたことで、委員からは「自分にできることがあるか考えやすい」と、水泳指導や安全見守りなどのボランティアが決まりました。

地域の皆さんの声をお聞かせください！

かわら版の内容についてのご感想やご意見、ご要望がございましたら、QRコードからフォームにアクセスしてご記入いただくか、教育委員会までお気軽にお寄せください。

問い合わせ　池田町教育委員会
電話 61-1430　Fax　61-1665